

表5. 近年の研究テーマ

建築学専攻		
講座名	分野名	研究テーマ
建築保全再生学 林 康裕教授 大西 良広准教授		高レベル地震動に対する建築物の地震時挙動の解明 生活空間の地震リスク評価 建築物の地震被害低減戦略と地域再生法
人間生活環境学 神吉 紀世子教授 石田 泰一郎准教授		環境再生・共生を基調とした都市・地域計画 建築と自然地を含む文化的景観の保全計画・発展プログラム 人間の視覚認知モデルに基づいた光環境の評価と設計 生活環境の色彩評価とその科学的基盤
建築史学 山岸 常人教授 富島 義幸准教授		日本前近代の都市と建築に関する研究 寺院・神社の建築とその宗教的機能・宗教行事及び寺社組織との関連に関する研究 寺社建築の造形・空間構成と思想との関係についての研究 前近代の日本の建築技法・意匠・様式の研究 地域に所在する歴史的建造物の実態と評価に関する調査研究 発掘遺構に基づく古代・中世の建築の復元的考察
建築構法学 西山 峰広教授 坂下 雅信助教		コンクリート系建築物の性能評価型設計法の確立に関する研究 プレストレス技術を用いた損傷制御型構造システムの開発研究 建築構造物の耐火性能に関する研究 高性能材料を用いた高機能構造システムの開発研究 既存建築物の耐震性能評価と補強に関する研究 部材や構造物の数値解析シミュレーション
建築環境計画学	建築環境計画学 門内 輝行教授 吉田 哲准教授 守山 基樹助教	建築・都市空間のデザインに関する記号学的研究 建築・都市設計の方法論に関する研究 環境における人間の行動・認知に関する研究 生活環境のデザインとその評価に関するシステム理論の研究 持続可能社会のための都市エリアのデザインに関する研究 中心市街地の屋外公共空間の計画と来街者の行動・心理の研究 高齢者の居場所づくりの研究 小学校余裕教室、空き教室、廃校舎の地域複合利用の研究
	生活空間環境制御学 銚井 修一教授 小椋 大輔准教授 伊庭 千恵美助教	住宅における室内環境とエネルギー消費に関する研究 文化遺産の維持・保全に関する研究 建物の長寿命化に関する研究 睡眠及び入浴環境の快適性・健康性に関する研究 調湿建材の利用に関する研究 建築空間の湿害防止に関する研究

建築設計学	建築設計学 竹山 聖准教授 高取 愛子講師	建築空間論 居住形態論 都市発生論 近代建築論 行為としての建築の臨床学的研究 建築と他領域との応答論的研究
	生活空間設計学 岸 和郎教授 田路 貴浩准教授 杉山 真魚助教	歴史・文化的な都市空間の解釈に基づく生活空間の設計 近代主義建築、戦後アメリカ住宅を中心とした建築空間の形態分析的研究 現在の日本の都市空間に特徴的な建築の在り方に対応可能なプロトタイプの模索 近代建築の理論とデザインの再考 都市の形成史と都市デザインの研究
建築構造学 荒木 慶一准教授		現実的な条件を考慮した建築骨組みの最適設計 構造物の不安定現象と限界条件 構造解析法・計算力学
建築生産工学	建築社会システム工学 加藤 直樹教授 古阪 秀三准教授	組合せ剛性理論とその構造物生成への応用 不確定情報化での探索問題 避難計画問題の理論化と数値解法 データマイニングに基づく不動産評価 建築プロジェクトにおける発注者の役割研究 建築プロジェクトマネジメントシステムの開発 技能労働者の確保・育成ビジネスモデルの構築 建築プロジェクトの発注・契約制度と品質確保のしくみに関する国際比較研究
	空間構造開発工学 吹田 啓一郎教授 聲高 裕治准教授	既存鋼構建造物の耐震性能評価とその向上技術 鋼構造接合部の変形性能評価とその向上技術 超高強度鋼の利用技術開発 耐震設計に適した床構造の開発 鋼構造骨組の地震による倒壊防止技術
環境材料学 金子 佳生教授 佐藤 裕一助教		材料・構法創生 セメント系材料及び高性能合金の構成則構築 新しい構造接合の開発と環境共生への適用 損傷制御機構を用いたスマート構造の機能創生 構成則に基づく力学モデルの構築と設計法への適用
居住空間学 高田 光雄教授 前田 昌弘助教		現代社会における居住空間論、都市・地域デザイン論 環境に配慮しつつ地域の居住文化を育む居住空間デザイン オープンビルディング技術の開発と既存建築再生への適用 住み継ぎを実現する住まい・まちづくり活動支援技術の開発 地域のレジリエンスを活かした市街地・住宅団地の再生

<p>都市空間工学 原田 和典教授 上谷 芳昭准教授</p>		<p>出火拡大と煙拡大のシミュレーションによる安全の可視化 火災による構造体の損傷予測と制御 都市空間の温熱環境形成予測 昼光気象の観測と分光分布モデルの開発 分光分布に基づく建築照明の予測・評価・設計</p>
<p>環境構成学</p>	<p>音環境学 高橋 大武教授 大谷 真准教授 堀之内 吉成助教</p>	<p>波動音響理論に基づく音響設計 建物における騒音・振動問題:その解析と制御および評価 コミュニケーションのための音環境設計に関する研究 音場の物理的指標と聴感に関する研究 音響材料に関する研究</p>
<p>建築防災工学</p>	<p>建築耐震工学 中島 正愛教授 倉田 真宏助教</p>	<p>建築構造への新素材の活用と新しい構造部材・システム 巨大地震を受ける建物の損傷過程の解明と補修再生技術 地震被害を定量化する健全性判定機能付き建築システム 被災時建物避難および利用再開に関する意思決定の枠組み 国際的研究者の育成をめざした英語による防災サイエンス教育法</p>
<p>建築防災工学</p>	<p>建築安全制御学 川瀬 博教授 松島 信一准教授</p>	<p>地震動予測手法・被害予測手法の開発 観測地震動の分析と震源特性・地盤増幅のモデル化 木造建物の耐震性能評価法・補強法の開発 実構造物の履歴特性評価法の開発 都市の発災インパクト評価</p>
<p>空間安全工学</p>	<p>地震環境工学 田中 仁史教授</p>	<p>津波浮遊物の衝撃に対するRC構造の性能改善 ソケット基礎を用いた震災早期復旧RC建物の設計法 プレストレスト集成材床を使った中高層RC建物の耐震性能改善</p>
<p>空間安全工学</p>	<p>都市防災計画学分野 牧 紀男教授</p>	<p>地域の人口特性と災害復興の関係性評価 災害対応の効率化と災害対策本部の空間構成 事前復興計画策定のための計画技術の開発 東日本大震災の復興プロセスに関する調査研究 災害後の建設される再定住地の計画評価</p>

地球環境学堂		
講座名	分野名	研究テーマ
人間環境設計論 岡崎 健二教授 小林 広英准教授 落合 知帆助教		自然災害と人間居住に関する研究
		コミュニティ防災に関する研究
		ノンエンジニアド建築や災害リスク認知の国際比較研究
		途上国における地震防災対策の推進
		風土建築の継承と地域資源
		アジア木造建築文化と在来建築技術 地域に根ざした設計技術の開発と実践

表6. 学生の状況

平成26年 10月 1日現在

学部	建築学科
1回生	85
2回生	82
3回生	84
4回生	82
留年生	17
合計	350

大学院	建築学専攻	都市環境工学専攻
修士1年	74	
修士2年	82	
博士課程	46	2
合計	202	2